

# ひがしのみやこふん 東之宮古墳 散策マップ

今から約 1700 年前、木曾川を見下ろす白山平山の山頂に東之宮古墳が築られました。後に、ほど近くに犬山城が築かれ城下町が発展、江戸時代より続く犬山祭は今なお多くの見物客で賑わいます。古墳あり、城あり、祭ありの犬山境界は、まさに「文化遺産」の宝庫。文化遺産を巡りながら、古への王が眠る東之宮古墳へ。

## 散策モデルコース

### 東之宮古墳コース

所要時間：約 2.5 時間 総距離：約 5 km  
歩数：約 10000 歩

古墳を満喫するコース。妙感寺古墳を見学し、各方角から東之宮古墳を眺めます。善光寺山から見下ろす木曾川の景色は必見！



### 神輿巡幸コース

《御旅所まで》  
所要時間：約 1 時間 総距離：約 3.2 km  
歩数：約 5000 歩

犬山祭での神輿渡御の道をたどるコース。城下町を楽しみながら、かつて白山平山にあった針綱神社と犬山祭に関わる場所を巡ります。



※この地図は、国土地理院の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平 28 情 第 952 号）

**犬山祭の真髄、神輿渡巡幸。**  
犬山祭では華やかな車山とは別に、ご神体をのせた神輿が針綱神社から御旅所へと渡御します。神輿は城下町を通りながら、途中で元宮にも立ち寄ります。各町内の車山の脇を神輿が通る際、曳き手たちが一礼するのが習わしになっています。

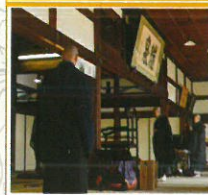
**春は桜並木**

**社殿前から白山平山が見える。**

**御旅所での神事**

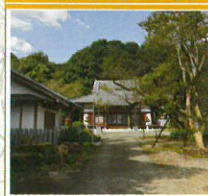
**やまぐら**  
■：車山蔵（町内名〔車山名〕）  
犬山祭の車山は、各町内にある車山蔵に納められています。どんでん館では、いつでも車山を見学することができます。  
\*下本町、中本町、鍛冶屋町、名栗町の車山はどんでん館にあります。

## 8. 瑞泉寺 ずいせんじ



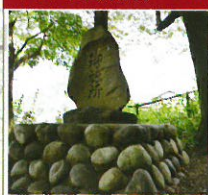
瑞泉寺は、山号を青龍山といい、臨済宗妙心寺派の古刹です。日峰宗舜禅師によって開創されました。今も、若い禅僧の方が日夜修行に励む修行寺でもあります。

## 9. 妙感寺古墳 みょうかんじこふん



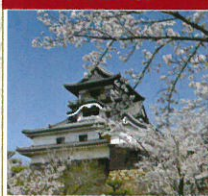
妙感寺古墳は、全長 95m の大型の前方後円墳です。周囲には周濠と堤があったとされ、堤の一部が残っています。東之宮古墳と並び、犬山を代表する古墳の一つといえます。

## 10. 御旅所 おたびしょ



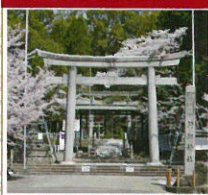
白山平山の麓、小島町にあります。犬山祭の際に神輿が渡御してくる場所で、ここで神事が執り行われます。

## 14. 犬山城 いぬやまじょう



犬山城は、室町時代の天文 6 年（1537）に建てられ、天守は現存する日本最古の城とされています。木曾川のほとりの小高い山の上に建てられた天守からの眺めは絶景です。

## 15. 針綱神社 はりつなじんじゃ



平安時代の書物「延喜式」にも記載される、由緒ある神社です。古くは、今の犬山城付近にありました。犬山祭は針綱神社の例祭で、寛永 12 年（1635）に始まったとされています。

## 23. 元宮 もとみや



針綱神社は、天文 6 年（1537）犬山城築城に際して白山平に遷座、慶長 11 年（1606 年）に名栗町（元宮）に遷座されています。その後、明治 15 年（1882）に、現在地に遷座されました。

## 見所スポットは、まだまだある！ 少し足を伸ばして、行ってみよう。

- |            |                |            |
|------------|----------------|------------|
| 1. 東之宮古墳   | 11. 内田の渡し      | 21. 圓明寺    |
| 2. 若い太陽の塔  | 12. 鶴沼の渡し      | 22. 旧磯部家住宅 |
| 3. 善光寺山    | 13. 如庵         | 23. どんでん館  |
| 4. 犬山成田山   | 14. 犬山城        | 24. 元宮     |
| 5. 尾関作十郎陶房 | 15. 針綱神社       | 25. 旧堀部家住宅 |
| 6. 犬山鶴飼    | 16. 三光稲荷神社     | 26. 木之下城跡  |
| 7. 成瀬家墓所   | 17. 城とまちミュージアム | 27. 岩田洗心館  |
| 8. 瑞泉寺     | 18. からくり展示館    | 28. 如寶山大師堂 |
| 9. 妙感寺古墳   | 19. 敬道館跡       | 29. 田中天神社跡 |
| 10. 御旅所    | 20. 小島家住宅      |            |

# 国史跡東之宮古墳

ひがしのみやこふん

東之宮社の後方にある丘が東之宮古墳です。土取りで一部壊れていますが、ほぼ原形を留めている美しい古墳です。

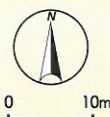
古墳の南と北に平坦面が広がっています。古墳築造時に利用するため設けられたとされます。

※冬至の日の太陽が、古墳の中心線上に昇ります。

散策路



成田山の裏より



東之宮古墳は、白山平山（標高 143m）の山頂にある、全長 67m の前方後方墳です。3世紀の終わりに築かれた、濃尾平野において最古級の古墳といえます。古墳の築かれた白山平山山頂からは、濃尾平野が一望でき、まさにこの一帯を治めた王にふさわしい景観が広がっています。

昭和 48 年（1973）、盗掘を契機に発掘調査が行われ、竪穴式石槨と、その内部から銅鏡や石製品などといった豊かな副葬品が多数見つかりました。また、その後の調査で、古墳全体が石で覆われていたこと（「葺石」といいます。）や、山頂部を平坦に整地した後に、全て盛土で墳丘が造られていることなどが分かっています。

\*発行年月 平成 29 年 3 月  
 \*発行 犬山市教育委員会  
 \*編集 特定非営利活動法人古代濃波の里・文化遺産ネットワーク（ニワ里ねっと）  
 \*写真提供 中野耕司（ニワ里ねっと）



石槨の内部

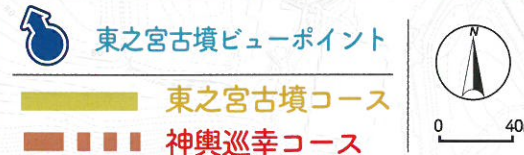
※地中には、「竪穴式石槨(たてあなしきせつかく)」という被葬者が眠る部屋があります。石が積み重ねられた部屋の壁には、赤色顔料の「ベンガラ」が塗られていました。天井は7枚の大きな板石で塞がっていました。



銅鏡

# 東之宮古墳周辺案内

多くの文化遺産が点在する白山平周辺。東之宮古墳を様々な方向から、眺めながら散策するのもオススメ。



名鉄線越しに...

堤の一部が残っています。



南からの東之宮



水面に映る東之宮



若い太陽の塔

あの岡本太郎の作品!



三十六童子

浅野祥雲のコンクリート塑像 (五大明王・八大童子)

登録有形文化財の「尾関家住宅」も必見



瑞泉寺内田門



成瀬家墓所

後藤陶逸陶苑

大山焼窯元

成瀬家別邸

貞林寺

丸山古窯

丸山児童遊園

白山浄水場

テニスコート

サンパーク大山

線路沿いの細道

妙感寺古墳

ヒガンザクラ

階段

階段

階段

階段

階段

階段

階段

階段

階段

線路沿いの細道

妙感寺古墳

ヒガンザクラ

階段

階段

階段

階段

階段

階段

階段

階段

階段